**総合研究所・都市減災研究センター（UDM）業績報告書（平成22～26年度）**

**テーマ3　小課題番号3.1　阿部道彦（建築学部建築学科）**

**著書**

**1.** 阿部道彦、他：高炉スラグ細骨材を使用するコンクリートの調合設計・施工指針・同解説（分担）、日本建築学会, 2013.2

他６件

**査読付き論文**

**1.** 金子樹、阿部道彦：乾湿繰り返しによるコンクリートの吸水性状と塩化物イオンの浸透・拡散に関する実験的研究, 日本建築学会構造系論文報告集, pp.1073-1079, 2014.8

**2.** 鈴木澄江、真野孝次、阿部道彦：硬焼生石灰を添加したモルタル供試体によるポップアウトの確認試験方法に関する実験的検討, コンクリート工学年次論文集, Vol.33, ROMNo.1010, 2011.6

**3.** 古川雄太、石川嘉崇、阿部道彦、友澤史紀：品質改善した石炭溶融スラグ細骨材を用いたコンクリートの諸性 状, コンクリート 工学論文集, Vol.32, No.1, pp.77-83, 2010

　他１１件

**国際学会論文**

**1.** Michihoko Abe, Tatsuya Saito：An Experimental Study on Crushing Value of Blast-Furnace Slag Fine Aggregate, 第11 回韓国・日本建築材料ジョイントシンポジウム論文集, pp.70-73, 2012.8

他４件

**学術雑誌、商業誌、研究機関への研究報告、展望、解説、論説など**

**1.** 阿部道彦、真野孝次、鹿毛忠継：日本建築学会 高炉スラグ細骨材を使用するコンクリートの調合設計・施工指針改定について，コンクリート工学, Vol.51, No.7, pp.551-557, 2013.7

他１９件

**口頭発表**

**1.** 彦根俊海、尾作勇介、阿部道彦：40年経過した高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの長期性状, 日本建築学会関東支部研究報告集Ⅰ, 1003, 2015.3

**2.** 齊藤辰弥、尾作勇介、中村則清、阿部道彦：長期間暴露したコンクリートの性質に関する実験（その1. 中性化）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1,pp.433-434, 2014.9

**3.** 阿部道彦、花野克哉、篠山彰：住宅基礎コンクリートの性状に及ぼす締固め方法の影響（その3 再振動に関する既往の研究との比較）, 日本建築学会大会学術講演梗概集A-1,pp.379-380, 2013.8

　他８１件

**外部資金の獲得**

**1.** 阿部道彦：指定寄付金　鉄鋼スラグ協会　1,000千円　2014　　他４件

**各種メディア（新聞・テレビ・ラジオなど）・展示会で公表**４件

**招待講演**３件

**その他（報告会・シンポジウムの主催・共催など）**

**1.** 久田嘉章、阿部道彦、後藤治、田村雅紀、小野里憲一、河合直人、杉山永幸ほか：都市減災研究センター（UDM）2014年度研究成果合同報告会, 小課題1.4 都市型木造建物、伝統建築物の耐震診断・補強法の開発と推進, 連携テーマ3.1 震災廃棄物の再資源化と高機能化, 工学院大学A1161, 2014年12月25日17~19時

他１２件